



第53回建築士会全国大会「佐賀大会」アピール

佐賀は、北は日本海の玄界灘、南は有明海の2つの海に面し、天山・多良岳などの山々の裾野には豊かな佐賀平野が広がり、多彩な自然が独自の恵みをもたらしてきました。

この豊かな恵みと気候・風土と先人の知恵が世界に秀でる陶磁器文化や葉隠れ文化を育み、その精神は、時を超え連続と、重要伝統的建造物群保存地区の街並みや魅力的な歴史的建造物として保存・再生され、地域資源を活かした市民のまちづくりに受け継がれています。この地で開催される佐賀大会のキーワードを「多彩な自然と文化が育むさかの地に学ぶ」と掲げ、多様な資源に育まれた豊かな文化と歴史的資産や人の絆に触れ市民と建築士による地域資源の活用、次世代に継承される「もの・まち・くらしづくり」の地域実践活動を共に考え語り、佐賀から全国に発信します。

ここに、本大会テーマを、

「多彩な自然と文化が育むさかの地に学ぶ」
～未来につなぐ人の絆と建築士の役割～

と掲げ、右のとおりアピールする。

■大会アピール

私たち建築士には、時代の要請を踏まえ、良質な社会のストックづくりに向け、街をつくる建築の観点から、今、市民と手を携えて「もの・まち・くらしづくり」を実践することが強く求められている。

また、建築士は新しい建築士制度のもと、関係機関、団体等と連携して、公益性に資するため、幅広い社会的活動に積極的に取り組んでいく必要がある。

日本建築士会連合会は、建築士の資質の向上を図り、美しい国土形成に向けて先導的役割を担うことを誓い、47都道府県建築士会10万名の建築士と共に次のとおり宣言する。

1. 建築士の資質の維持、向上を図り、地域貢献活動を推進する
2. 建築士の業務環境を改善する
3. 自律的監督体制の確立のもと、社会的使命を遂行する

大会概要・スケジュール

■大会概要

- テーマ：多彩な自然と文化が育むさかの地に学ぶ
～未来につなぐ人の絆と建築士の役割～
- 会場：佐賀市文化会館・佐賀県総合体育館
- 期日：平成22年10月22日(金)
- 主催：(社)日本建築士会連合会
- 共催：(社)日本建築士会連合会九州ブロック会
- 主管：(社)佐賀県建築士会
- 後援：国土交通省・佐賀県・佐賀市・佐賀市長会・佐賀町村会・佐賀新聞社 ほか

■主なスケジュール

- 平成22年10月21日(木) ●会場：ホテルニューオータニ佐賀
13:30～14:30 記者会見
15:00～17:00 理事・士会長合同会議
18:00～20:00 合同懇親会
- 平成22年10月22日(金) ●主会場：市文化会館・県総合体育館など
8:30～15:00 総合受付／文化会館(2階エントランスホール)
9:00～16:30 休憩・物産販売コーナー／総合体育館(大観技場)
9:00～16:30 飲食・物産販売コーナー／文化会館(市民広場)
9:00～ 9:15 全体開会式／総合体育館(大観技場)
9:00～16:45 まちづくり交流プラザステージ／総合体育館(大観技場)
9:30～16:45 まちづくり交流プラザ／総合体育館(大観技場)
10:00～11:00 セッションA／佐賀市街なか交流広場(656広場)
11:15～13:00 セッションB／佐賀市街なか交流広場(656広場)
13:00～15:00 セッションC・D／総合体育館(C：小観技場・D：剣道場)
13:00～15:00 大会記念講演会／文化会館(ロホール)
15:30～17:00 大会式典／文化会館(大ホール)
18:00～20:00 大懇親会／佐賀市内(白山アーケード)
- 平成22年10月23日(土)・24日(日)
地域交流見学会／1日コース(7コース)・1泊2日(2コース)